

茅ヶ崎市立鶴が台中学校

鶴が

若き心

集まるところ

5月



平成30年5月 校長 伊藤 盛人

## 牡丹華咲く

中国では牡丹が花の王様として愛されていたそうです

お子様は、新しい学校、新しい学年になれた頃でしょうか？中学校では4月13日、各学年ごとに授業参観および懇談会を行いました。各運動部では地区春季大会がスタートしています。いよいよ、学校生活が本格化してまいります。今後とも、ご支援、ご理解のほどよろしくお祈りいたします。

先日、4月20日（金）に行われた学校説明会では、本年度の重点課題及び学校目標等についてお知らせしました。

### ○本年度の学校教育目標です

- 1 自ら学び、自ら考え、それを的確に表現できる人になる
- 2 豊かな人間性を持った人になる
- 3 心も体も健やかな人になる

### ○本年度の学校スローガンです

**感動・勇気・感謝・希望**

### ○こんな素敵なお話を伺いました

毎朝、本校近くのバイパス下、交差点で声掛けと交通整理をさせていただいている仲村眞さんは、元学校評議員として本校がお世話になった方です。

以前、この仲村さんに「どうして毎朝、声掛けをさせていただいているのですか？」と、尋ねたことがありました。仲村さんは「毎朝、中学生に声をかけることで『生きる勇気』をもらっているのです」と答えてくださりました。その時、このお返事にあまりピンと来なかったのですが、先日、仲村さんからこんなお話を伺いました。

「先生、私は大変、うれしかったのですよ。卒業式の前日に3年生が私に挨拶してくれたのです。

『3年間、毎朝、お疲れ様です。私は明日で中学校を卒業します。本当にありがとうございました。高校へ行ってここを通るようなことがあったら、挨拶します。本当にありがとうございました。さようなら』

先生、私はとてもうれしかったのです」

私は以前に仲村さんがおっしゃっていた『生きる勇氣』とは、このことなんだと、感じました。

昨年4月より本校に赴任して以来、仲村さんと出会い、私自身も交差点へ出て、声掛けを続けています。今では、本校生徒だけでなく、お勤めに向かうサラリーマン、お子さんを保育園に送るお母さん、自転車で先を急ぐ高校生に声をかけるようになりました。今ではすっかり私も認知され、私が声をかける前に先方から挨拶をいただけます。挨拶がもたらす素敵な出会いがあることもわかりました。とても、この学区に住む方が素敵な方々だとわかりました。

私は本校の生徒が地域のみなさんにお褒めいただくことが、何よりうれしく思います。

毎朝の小さな挨拶の積み重ねが「感動」を生み、小さな挨拶を大きく広げようと「勇氣」を生む。挨拶を返してくれる人の気持ちに「感謝」して、生きる「希望」がわいてくる。

私が考える「感動」・「勇氣」・「感謝」・「希望」のサイクルを実感することができました。

## 春季大会の結果です 燃えろ！ 台中生

サッカー	4・7	茅ヶ崎市民大会	対松浪中	0-4	敗戦	
	4・14	湘南ブロック サッカー大会	対羽鳥中	1-4	敗戦	
ソフトボール	4・14	茅ヶ崎地区春季大会	1回戦 対萩園中	10-5	勝利	
	15		2回戦 対浜須賀中	9-10	敗戦	
	21		3位決定戦 対第一中	10-1	勝利	
ソフトテニス男子	4・14	茅ヶ崎地区春季大会	個人 川喜多・山村ペア	湘南大会進出		
	21		団体戦 対松浪中	1-2	敗戦	
	女子	4・14	茅ヶ崎地区春季大会	個人戦ベスト16	勝俣・佐々木ペア	湘南大会進出
				団体戦 対赤羽根中	1-2	敗戦
		団体戦 5位決定戦	対松浪中	0-3	敗戦	
バレーボール	4・15	茅ヶ崎地区春季大会	1回戦 対旭が丘中	2-0	勝利	
			2回戦 対第一中	0-2	敗戦	
剣道	4・15	茅ヶ崎地区春季地区大会	個人戦 優勝 眞木 勇斗	6位	伊藤 優	
			団体決勝リーグ	1勝1敗	第3位	
野球	4・21	湘南ブロック大会	個人戦 5位 泉 志希乃	7位	蚊津見 風葉	
			団体 3位決定戦 対浜須賀中	5-0	第3位	
バスケット	4・15	茅ヶ崎地区春季大会	1回戦 対円蔵中	20-0	勝利	
			2回戦 対浜須賀中	71-59	勝利	
	4・22	女子	準決勝 対旭が丘中	55-122	敗戦	
			1回戦 対松浪中	15-58	敗戦	
卓球	4・14	茅ヶ崎地区春季大会	予選リーグ 対浜須賀中	0-3	敗戦	
			対円蔵中	0-3	敗戦	
			対中島中	0-3	敗戦	